

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名 諏訪森神野線(延伸)		D 建設・整備事業			
担当部署名 建設 局 道路 部 道路計画 課		シート番号			19-44
		評価責任者(課長名)			根兵

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	3	利便性向上に向けた総合的な交通ネットワークの形成	有
	2	事業開始年度	平成 4 年度		終了(予定)年度	令和 1 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	都市計画法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	当該地域はJR阪和線により分断され、地域間を結ぶ道路は狭隘で慢性的な交通渋滞を誘発している。また、鉄道交差部の有効高さも不十分のため、緊急車両の通行にも支障をきたしている。さらに、周辺的生活道路に通過交通が流入し、歩行者の安全確保が困難となっており、早期の整備が必要である。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	道路利用者・災害時における避難者・被災者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	慢性的な交通渋滞の要因である鉄道交差部の構造を改善し、幹線道路と接続することで、円滑な交通の確保を行う。また、周辺地域の緊急車両の通行及び災害時の避難路として、救急、救援活動を支援する機能を高める。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	都市計画決定: 昭和21年5月22日 事業認可: 平成4年5月29日～令和2年3月31日 事業区間: 西区宮下町～西区神野町 路線延長: L=1,050m(約500mは供用済) 道路幅員: W=18m 車線数: 2車線 JR立体交差 1箇所 平成30年度は、立体交差工事と併せて道路築造工事を実施。立体交差事業に伴い必要となる代替迂回路の道路築造工事を完了し、供用を開始。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 西日本旅客鉄道株式会社、業務並びに工事の受注者				

Ⅲ. 投入量

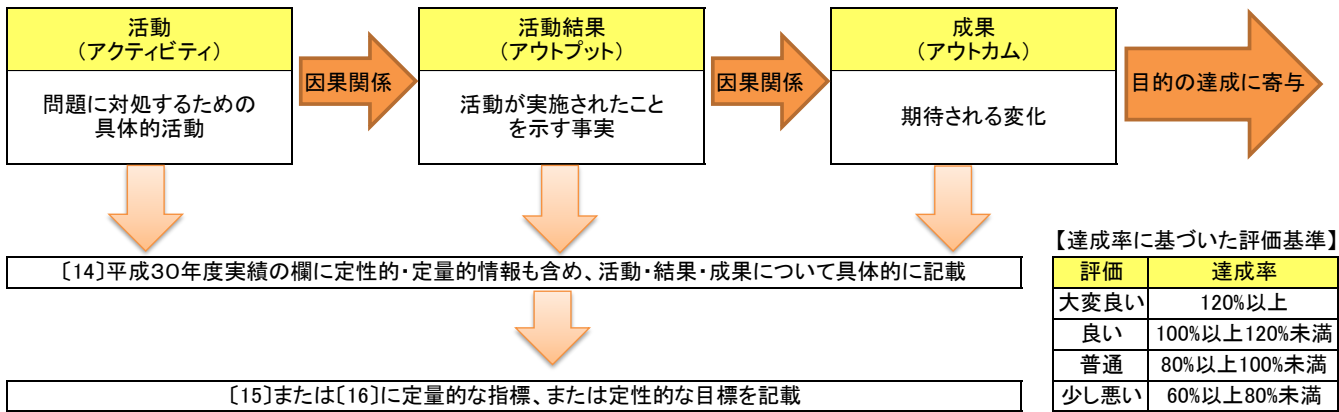
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	808,967	405,011	643,297	1,640,690	
主な事業費内訳	工事費	千円	40,107	72,821	56,776	106,400
	用地費	千円		125,797	2,328	78,550
	委託費他	千円	768,860	206,393	584,193	1,455,740
	国・府支出金	千円	418,000	121,000	330,560	861,272
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
財源内訳	市債	千円	348,700	245,000	276,400	699,500
	その他(下水道事業負担金)	千円			3,089	
	一般財源	千円	42,267	39,011	33,248	79,918
12 人件費 (b)	千円	10,420	13,406	9,046	11,156	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	819,387	418,417	652,343	1,651,846	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	諏訪森神野線(延伸)	シート番号	19-44
-------	------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績																												
14	<p>平成4年度から着手している諏訪森神野線事業について、平成30年度は立体交差工事と併せて道路築造工事を実施。立体交差事業に伴い必要となる代替迂回路の道路築造工事を完了し、供用を開始し事業を推進した。</p> <p>[事業進捗] (工事進捗状況) ○JR立体交差工事、道路築造工事の実施。 ○立体交差事業に伴い必要となる代替迂回路の道路築造工事を完了し、供用を開始。 (用地取得状況) ○土地所有者と鋭意交渉を行った結果、用地取得ができた。 ・用地取得率: 100%</p>																											
15	<p style="text-align: center;">目標</p> <p>用地取得・道路工事の実施</p> <p style="text-align: center;">目標に対する実績</p> <p>土地所有者との交渉により用地取得。道路築造工事の実施。</p>																											
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">指標名</th> <th style="width: 5%;">単位</th> <th style="width: 15%;">平成28年度</th> <th style="width: 15%;">平成29年度</th> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 15%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>算出方法・設定根拠など</p>	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		目標値					実績値					達成率					評価				
指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																							
	目標値																											
	実績値																											
	達成率																											
	評価																											

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>○関係機関との協議を行い、概ね計画どおり工事並びに立体交差事業に伴い必要となる代替迂回路の供用を開始した。</p>
----	---

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。